

小規模多機能型居宅介護事業所 南風

基本方針

土佐厚生会の会是である「愛情」「奉仕」「連帯」を基本理念とし、福祉サービスを利用される障害者や高齢者に対して、個人の尊厳、利用者の希望、置かれている環境、年齢及び心身の状況に応じた多様な福祉サービスを提供することにより、これらの人々が住みなれた地域で、社会の一員として自立した日常生活を送ると共に、社会、経済、文化、その他あらゆる分野での活動等に参加できるよう支援を行うものとします。

目標

1. 利用者が歩んできた人生そのままの余生と最後を迎えられるような事業作りに努めます。
2. 専門職としての意識を持つように、サービスの質、接遇やマナー向上へスタッフ一丸となって取り組みます。

事業計画

1. 利用者一人ひとりの生きてきた歴史を大切にし、役割を持ってもらうことで日々の生活意欲がもてるような支援を行います。(介護)
2. 利用者の残存機能の維持、向上に努め、身体状況に応じた栄養バランスのとれた食事提供を行います。(看護)
3. 利用者の思いを大切にサービス計画書作成に努めます。(介護支援専門員)
4. 収支のバランスを考慮しながら、効率的な事業運営に努めます。(管理)

具体的な取り組み

- ・地域の公共施設に活用や、地場産市への外出等により地域交流できる環境づくり。
- ・買出しや調理を一緒することで、本人のできる事を探り役割をもってもらう。
- ・利用者の生活暦、生活スタイルのアセスメントの充実。
- ・口腔体操や各種体操、日常生活リハビリの実施。
- ・月一回の勉強会時、介護場面を取り入れたロールプレイを実施し、問題意識を持つ。
- ・外部研修で得た新しい知識や技術を職員間で共有する。
- ・新規利用者確保のために定期的に地域の病院や包括支援センター等に情報提供を行う。